


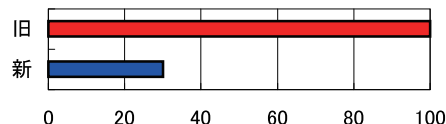
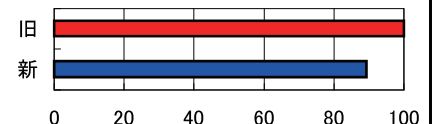
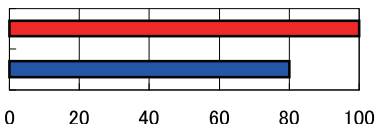
ブースNO.	提案名	工法
66	重量物部品の集合梱包、輸出梱包のコストダウン設計提案事例	包装

会社名	常磐パッケージ株式会社		所在地	〒973-8405 福島県いわき市内郷白水町浜井場23-1															
海外生産拠点国	国名	無	認証取得	ISO-9001:2000(SGS/J/Q1073) ISO-14001:2004(SGS/J/E427)															
海外進出計画	国名	無	主要取引先	関東自動車工業(株) (株)ファルテック アルプス電気(株) アルパイン(株) (株)日立製作所 昭和電工(株)															
輸出実績・計画	国名	無																	
提案のねらい	1.個別包装から集合包装による資材コスト低減。 2.重量物の木枠梱包の廃止による梱包コストの低減 3.梱包材の軽量化による作業性改善、輸送コストの低減。		適用製品・応用分野	開発進度															
	<table border="1"> <tr> <td>コスト</td> <td>○</td> <td rowspan="5"> <ul style="list-style-type: none"> <li>リサイクル可能素材を使用</li> <li>軽量素材による輸送コスト低減</li> <li>梱包使用総量の削減による調達コストの削減</li> <li>素材の特性を活かした最適選定</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>新規性</td> <td></td> </tr> <tr> <td>機能</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>製品への波及効果</td> <td></td> </tr> <tr> <td>環境配慮</td> <td>◎</td> </tr> </table>		コスト	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>リサイクル可能素材を使用</li> <li>軽量素材による輸送コスト低減</li> <li>梱包使用総量の削減による調達コストの削減</li> <li>素材の特性を活かした最適選定</li> </ul>	新規性		機能	○	製品への波及効果		環境配慮	◎	1.エンジン部品全般 2.コンプレッサー 3.キャブレター 4.ショックアブソーバー 5.トランスミッション 6.ステアリング 7.リア、フロントガラス 8.クラッチ部品	<table border="1"> <tr> <td>アイデア段階</td> <td>試作実験</td> <td>開発完了</td> <td>製品化完了</td> </tr> </table>	アイデア段階	試作実験	開発完了	製品化完了
コスト	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>リサイクル可能素材を使用</li> <li>軽量素材による輸送コスト低減</li> <li>梱包使用総量の削減による調達コストの削減</li> <li>素材の特性を活かした最適選定</li> </ul>																	
新規性																			
機能	○																		
製品への波及効果																			
環境配慮	◎																		
アイデア段階	試作実験	開発完了	製品化完了																

技術内容

従来工法・構造・材料等	提案工法・構造・材料等
<p>1.重量物＝木枠梱包の概念が主流であった。</p> <p>①熟練の組立作業要員を雇わなければならない。</p> <p>②重量があるため、運賃が下げられない。</p> <p>2.一般的な段ボールでは強度が弱く、集合包装ができないため個別包装がプラスチックや木材素材との複合素材で設計しなければならず、時間と手間が膨大になっていた。</p> <p>①個別包装になると、製品当たりの包装材コストが高くなる。</p> <p>②複合素材の場合には、分別しなければリサイクル品として再利用できない。</p>	<p>1.リア・フロントガラス</p> <p>2.ステアリング部品</p>  <p>1.ほぼ「オール段ボール」製の梱包材を使用している。</p> <p>①運賃低減 ②廃棄コスト低減</p> <p>2.現場での作業性を考慮した形状・構造に容易に変更できる</p> <p>①梱包作業、コスト低減</p> <p>3.段ボールであるため最小ロットは1ケースから可能。</p> <p>①購入コストの低減、在庫の削減</p>

製造可能な精度・材質・導入生産システムなど	課題
<p>① TPS(トヨタ生産方式)導入済み。</p> <p>② CADデータのみで設計提案、サンプル提出可能。</p> <p>③ 設計検討しながら信頼性評価の並行作業が可能。</p> <p>④ 紙・プラスチックの特性を考慮した素材選定、提案を得意とする。</p>	<p>リターンブル用途で使用時の改善提案内容</p> <p>①使用環境条件を明確にする。</p> <p>②耐水性のあるテープなどで水分侵入を防止する。</p>

新旧比較(自社)	加工時間	コスト	製品重量
			

新素材、環境、品質等への波及効果	1.紙製梱包材の場合、古紙としてリサイクル業者へ引き渡すことができる。 2.エンドユーザーからの環境対応要請にも評価を得られる。				
問合せ先	部署	いわき事業所営業課		担当者	営業課長 鈴木明浩
	TEL	0246-27-6767	E-mail	mars@jpack.co.jp	URL